



令和6年度 佐渡市立行谷小学校 グランドデザイン

日本一のトキの学校



【保護者や地域の願い】

- ・学力向上
- ・思いやりの心の育成
- ・環境意識の醸成
- ・健康な体づくり
- ・トキと共生する地域づくり

【学校教育目標】

明るく 仲よく やりぬく子

【佐渡市教育大綱基本理念】

明日の佐渡を創る人、世界と共に生きる人の育成
～一人一人の自己実現を目指した教育の推進～

【学校教育目標】

生きる力を持ち郷土を愛する子どもの育成

【子供の実態】

- ・明るく素直で活動的である。
- ・与えられた課題にまじめに取り組む。
- ・自然が好きで親しもうとする。

自ら進んで考え楽しく学びあう子

【達成目標】

- 単元テストで期待得点を上回る子が80%以上
- 異学年合同学習の良さを実感している子が90%以上

【具体的な取組】

- ◆ 「深める問い」を効果的に活用し、授業での学び合いを図る。
- ◆ 「学習計画カード」「家庭学習強調週間」を実施し、学習習慣の定着を図る。
- ◆ 学ぶ楽しさ、わかる喜びが実感できる授業づくりに取り組む。
- ◆ ICT(タブレット端末、デジタル教科書)を有効活用した授業や活動を実施します。

自他を尊重し進んで行動する子

【達成目標】

- 学校が「楽しい」という子が90%以上
- いじめ・不登校の解消が100%

【具体的な取組】

- ◆ 縦割り班によるイベント活動を実施し、積極的な異学年交流を図る。
- ◆ いじめや差別を許さない道徳の授業(人権に関する授業)を実施する。
- ◆ Q-U及び「心の健康アンケート」(市教委)を実施し、問題の早期発見に努める。
- ◆ 連絡、家庭訪問、教育相談等、一人一人に寄り添った丁寧な対応を実施する。

健康習慣を身に付け運動に挑戦する子

【達成目標】

- 「生活リズムチェック週間」で自分の目標を達成した子が80%以上
- 「運動が楽しい」という子が80%以上

【具体的な取組】

- ◆ 生活習慣の改善(メディア関連)に関する授業を実施する。
- ◆ 学習カードを活用し、めあての設定と振り返りのある体育の授業を実施する。
- ◆ 家庭と連携し「メディアルール」の振り返りを実施する。
- ◆ 発達段階に応じた各種運動の目標値を設定する。

【トキ学習】

- ・地域の専門家から学ぶ「トキを知る」活動(トキの話を聞く会、トキ集会)
- ・地域の人々とともに学ぶ「トキを守る」活動(水辺の生き物調べ)
- ・全国の人々に「トキを伝える」活動(トキ解説員、他校との交流活動)

信頼される学校

- ・子どもの姿を通して説明責任を果たす
- ・学校評価を生かした教育活動の改善

【家庭・地域とともに歩む学校】

家庭・地域と一体となって子どもたちの学びを支援する教育課程の実現

- ・新穂中学校区コミュニティ・スクール
- ・サポート委員会
- ・PTA活動
- ・地域コーディネーター(ボランティア)
- ・トキ関連施設(外部講師)
- ・総合と各教科等に関連づけたカリキュラム・マネジメント

【学び続ける職員集団】

教育実践に専念できる開かれた職場環境

- ・実効性のある職員研修の充実
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・積極的な「対話」と「情報共有」



※「日本一のトキの学校」・・・当校は、トキの森公園(佐渡トキ保護センター)をはじめとしたトキ関連施設が学区内にあり、環境省自然保護官やトキの専門家も身近に存在し、トキについて学ぶ機会が日本で一番充実しています。また、トキ関連施設や地域の方の協力のもと、全校がトキ学習を行っている、かつてトキを飼育したことがある日本で唯一の小学校です。これまで、当校では、「佐渡の空に再びトキを」「トキが飛び交う佐渡の空」を合い言葉としてトキ学習を進めてきましたが、平成20年の放鳥以来、トキは着実に自然界に復帰し、日常的に見られるようになりました。そこで、新たに「日本一のトキの学校」という合い言葉を掲げ、これまでの取組を継続・発展させ、子どもたちが「日本一」という自覚と責任をもって主体的に学び続ける姿を期待します。